

事業番号	05 04 01	事業改善シート(30年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医師確保対策事業	部局	健康福祉部	課・室	医療推進課医師確保対策室			
		実施期間	S47～	E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	健康寿命							
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実							

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○平成28年末現在の本県の医療施設従事医師数は、人口10万人当たり226.2人となっており、全国平均の240.1人を13.9人下回っている。 ○身近な地域で安心して医療を受けることができるようになるためには、医療機関に勤務する医師の絶対数の確保とともに、地域間における偏在解消が必要となっている。				30年度 決算額	579,113 千円										
					職員数	9.30 人										
目指す姿	即戦力医師の確保を図るとともに、医師の育成支援を進める。 成果目標: 人口10万人当たり医療施設従事医師数 226.2人(H28末) ⇒ 250人以上(R5末) (主な実施内容: 他県で活躍する医師への働きかけ、医学生等への資金の貸与、研修医への説明会への参加 など)															
事業 コスト	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況											
	予算額	前年度繰越				No	成果指標	30年度								
		当初予算	649,610	661,935	682,167			目標値	成果	達成状況						
		補正予算		-25,200				①	人口10万人当たり医師数	-	250人 (R5末)	未集計				
		合計(A)	649,610	636,735	682,167											
	Aの 財源	一般財源	500,846	492,969	492,057											
		県債														
		国庫支出金	14,003	12,750	12,978											
		その他	134,761	131,016	177,132											
	決算額(B)	579,753	579,113													
概算 人件 費	職員数(人)	8.80	9.30	9.8												
	概算人件費(C)	71,298	76,427	80,536												
概算事業費(B(A)+C)	651,051	655,540	762,703													
備考					成果指標 設定理由	医療機関で県民に医療を提供する医師の人口当たり数値を成果指標に設定(長野県総合5か年計画目標値)										

目標に対する 成果の状況	長野県の人口10万人当たりの医療施設従事医師数は226.2人。県内の医師数は増加しているが、全国平均240.1人を13.9人下回り、全国30位(「平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査」)。調査は隔年実施であり、次回公表はR1年末予定。
-----------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業を どのようにし ていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
県内の医師数は増加しているものの、地域偏在・診療科偏在の解消が引き続き大きな課題となっている。	関係機関との連携を強化しつつ、医師の絶対数の確保と地域や診療科における偏在解消に向け、「確保・養成・定着」に向けた施策を総合的に実施していく。 特に医師の地域間の偏在解消に向けた施策については、令和元年度の医師確保計画の策定を通じて、検討を加え、見直す予定。	

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		ドクターバンク事業	県内での就業を希望する医師に対して県内医療機関を紹介する等の就業支援を実施	2.00	6,760	4,229	9,856
2		医師確保総合支援センター運営事業	地域医療を担う医師等のキャリア形成を支援し、医師が不足する医療機関等に配置等を行う信州医師確保総合支援センターを運営	2.00	27,384	23,969	33,486
3		自治医科大学関連事業	県内で地域医療を支える医師を育成するため自治医科大学の運営費を負担	0.70	134,253	134,081	134,253
4		専門医支援事業	新専門医制度の導入に伴う県内の医師偏在の拡大を防止するための協議会を開催	0.20	4,234	519	5,730

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度
					(当初)	(決算)	(当初)
5		医師研究資金貸与事業	不足が著しい診療科の医師を確保するため、県外から転任する即戦力となる医師に研究資金を貸与	0.10	15,000	3,000	15,000
6		産科医等確保事業	産科医等に対する手当の支給に対し補助等を実施	0.70	70,079	62,321	68,495
7		医学生修学資金等貸与事業	将来、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等で勤務等しようとする医学生等に修学資金等を貸与	2.00	328,800	282,000	317,384
8		医師の勤務環境支援事業	医師が働きやすい環境の整備や結婚・出産等のライフステージに応じた女性医師の就労支援を行う病院に対し補助	0.60	4,084	227	4,104
9		地域医療人材ネットワーク構築支援事業	医師確保に関する取組の総合的な実施により、医師を「地域医療人材拠点病院」へ集約化し、地域の医師不足病院を支援するためのネットワークを構築。小規模病院への医師の派遣などを実施。	1.00	71,341	68,767	93,859
合計				9.30	661,935	579,113	682,167

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	医師確保対策事業				部局	健康福祉部	課・室			医療推進課医師確保対策室		
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度					
							当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)		
05 04 01													
1	ドクターバンク事業	求人・求職登録事業	直接	県内病院の医師不足を解消するため、無料職業紹介を実施。医師確保コーディネーター人件費、医師・医療機関との打合せに係る旅費、役務費等	医師確保コーディネーター人件費、医師・医療機関との打合せに係る旅費、役務費等	計画通り ○	4,531	4,553	4,643			2,309	
1	ドクターバンク事業	広報の実施	直接	・インターネット、医学雑誌等による広報 ・チラシの作成および長野県にゆかりのある医師への手紙の送付	・インターネット、医学雑誌等による広報 ・チラシの作成および長野県にゆかりのある医師への手紙の送付	計画通り ○	2,117	2,117	2,117			1,920	
2	医師確保総合支援センター運営事業	貸与者のキャリア形成や配置調整事務	直接	キャリア形成を支援して、医師の県内での確保・定着を図るとともに、総合的な医師確保対策を実施。関係医療機関等との連絡調整、配置調整会議の開催、キャリア形成教材整備等	関係医療機関等との連絡調整、配置調整会議の開催、キャリア形成教材整備等	計画未済 △	1,348	1,348	1,348			121	
2	医師確保総合支援センター運営事業	信州大学への委託事業	委託	医学生・研修医・医師のキャリア形成支援、配置に関する調整、地域医療を担う人材の開拓・育成等	医学生・研修医・医師のキャリア形成支援、配置に関する調整、地域医療を担う人材の開拓・育成等	計画通り ○	25,620	25,620	25,620			23,465	
2	医師確保総合支援センター運営事業	協議会の開催	直接	医師法に基づき、医師の確保・定着及び地域医療の充実について検討・協議。併せて信州医師確保総合支援センターの業務内容等について協議。	医師確保対策及び信州医師確保総合支援センターの業務内容等について協議。	計画通り ○	416	416	416			383	
3	自治医科大学関連事業	自治医科大学運営費負担金	直接	へき地医療に従事する医師を養成している自治医科大学の運営費を負担。 基本額127,000千円+1,400千円×5名 (平成24, 25, 27, 28, 29年度3名合格のため加算)	基本額127,000千円+1,400千円×5名 (平成24, 25, 27, 28, 29年度3名合格のため加算)	計画通り ○	132,600	134,000	134,000			134,000	
3	自治医科大学関連事業	自治医科大学支援アドバイザー経費	直接	自治医科大学卒業医師の配置等に関する相談・調整を行う「支援アドバイザー」を設置 アドバイザーの報酬、旅費	自治医科大学支援アドバイザー報酬、旅費	計画通り ○	253	253	253			81	
4	専門医支援事業	臨床研修指定病院合同説明会等事業	負担金	-	-		17,263	-	-			-	
4	専門医支援事業	医学生・研修医・医師のネットワーク構築支援事業	委託	-	-		1,996	-	-			-	
4	専門医支援事業	後期研修医確保・養成支援事業	補助金	-	-		23,750	-	-			-	
4	専門医支援事業	専門医認定支援事業	直接	新専門医制度の導入に伴う県内の医師偏在の拡大を防止するための支援 専門医の養成数を調整する協議会の開催	30年度については地域医療対策協議会で実施 (効率的な事業実施のため)	未実施 ×	1,311	1,311	1,311			0	
4	専門医支援事業	専門医認定支援事業	補助金	医師不足地域の研修病院への指導医の派遣などに要する経費の補助	利用実績なし (国実施要綱に該当するケースがなかったため)	未実施 ×	1,885	712	712			0	
4	専門医支援事業	総合医養成支援事業	直接	指導医研修会等の開催、セミナーの開催等	指導医研修会等の開催、セミナーの開催等（5回）	計画通り ○	3,197	2,211	2,211			519	
5	医師研究資金貸与事業	医師研究環境整備資金貸与事業	直接	医師不足が顕著な診療科の医師を緊急に確保するため、分娩を扱う産科、外科、麻酔科、放射線科、脳神経外科等の医師に対し、資金貸与を実施	分娩を扱う産科の医師1名に対し、資金を貸与	計画通り ○	12,000	12,000	12,000			3,000	

事業番号	事業名	医師確保対策事業			部局	健康福祉部	課・室		医療推進課医師確保対策室			
05 04 01												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度				
							当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）	
5	医師研究資金貸与事業	がん等専門医養成支援事業	直接	本県で不足している専門医の確保と養成を図るため、がん薬物療法専門医、放射線治療専門医、病理専門医、血液専門医の取得を行う医師に対し、資金貸与を実施	利用実績なし （貸与希望者がいなかったため）	未実施 ×	3,000	3,000	3,000		0	
6	産科医等確保事業	産科医等確保支援事業	補助金	勤務環境が過酷な産科医の処遇を改善し、医療体制の確保を図るため、分娩を取り扱う産科医等に対する手当の支給を支援	県内41施設の分娩を取り扱う産科医等に対する手当の支給を支援	計画通り ○	48,830	44,667	44,667		36,910	
6	産科医等確保事業	産科医療機関確保事業	補助金	身近な地域で安心して出産できる環境を整備するため、分娩を取り扱う医療機関に限られている地域の機関へ産科医療従事者の人件費等を補助	身近な地域で安心して出産できる環境を整備するため、分娩を取り扱う医療機関に限られている地域の機関（1病院）へ産科医療従事者の人件費等を補助	計画通り ○	22,810	22,810	22,810		22,810	
6	産科医等確保事業	地域の産科医療を担う産科医の確保事業	補助金	産科医不足の医療圏を抱える県内医療機関に対して、県内若しくは都道府県を超えた産科医の派遣に必要な費用を補助	産科医不足の医療圏を抱える県内医療機関（1病院）に対して、県内若しくは都道府県を超えた産科医の派遣に必要な費用を補助	計画通り ○	2,000	668	668		668	
6	産科医等確保事業	信州医療情報発信等事業	委託	産科医療の安定的確保や産科医の育成等を図るため、県民全体で分娩を支える機運を醸成する情報の発信	産科医療の安定的確保や産科医の育成等を図るため、県民全体で分娩を支える機運を醸成する情報の発信	計画通り ○	1,934	1,934	1,934		1,933	
7	医学生修学資金等貸与事業	医学生修学資金貸付金	直接	将来県内の医療機関の医師として勤務しようとする医学生に対し、修学資金を貸与 ・貸与月額20万円 ・貸与期間の1.5倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除	将来県内の医療機関の医師として勤務しようとする医学生118名（1名は6か月）に対し、修学資金を貸与	計画通り ○	290,400	276,000	276,000	-25,200	258,000	
7	医学生修学資金等貸与事業	臨床研修医研修資金貸付金	直接	産科、小児科、外科を目指す臨床研修医に対して研修資金を貸与 ・貸与月額20万円 ・貸与期間の2倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除	小児科を目指す臨床研修医2名に対して研修資金を貸与	計画通り ○	24,000	24,000	24,000		4,800	
7	医学生修学資金等貸与事業	専門研修医研修資金貸付金	直接	産科を目指す専門研修医に対して研修資金を貸与 ・貸与月額20万円 ・貸与期間の2倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除	産科を目指す専門研修医8名に対して研修資金を貸与	計画通り ○	24,000	28,800	28,800		19,200	
8	医師の勤務環境支援事業	医療従事者が働きやすい環境整備推進事業補助金	補助金	医師の勤務負担軽減のための環境改善に取り組む病院等へ必要な経費の補助	利用実績なし （医療機関からの要望がなかったため）	未実施 ×	2,000	2,000	2,000		0	
8	医師の勤務環境支援事業	女性医師総合支援事業	直接	求人女性医師に対し、県内医療機関への就業斡旋、女性医師のキャリア形成を支援するセミナーの開催等	利用実績なし （医療機関からの要望がなかったため）	未実施 ×	1,053	788	788		0	
8	医師の勤務環境支援事業	女性医師総合支援事業	委託	女性医師数が増加する中、出産等で一度離職した医師の円滑な職場復帰と定着を促すため、復職支援研修を実施する病院への委託	出産等で一度離職した医師の円滑な職場復帰と定着を促すため、復職支援研修等の周知のための広報を実施	計画未済 △	1,296	1,296	1,296		227	
9	地域医療人材ネットワーク構築支援事業	地域医療人材拠点病院支援事業	補助金	研修医の養成や医師不足が深刻な小規模病院等への診療支援を行うため、地域の拠点病院に対して、医師紹介や財政支援を実施	研修医の養成や医師不足が深刻な小規模病院等への診療支援を行うため、地域の9拠点病院から2,690人・日医師を派遣	計画通り ○	—	100,588	52,801		52,407	
9	地域医療人材ネットワーク構築支援事業	臨床研修指定病院等合同説明会事業	負担金	拠点病院において地域医療を担う研修医を効率的・効果的に確保するため、県外で実施される説明会への参加、県内における説明会、事務担当者研修会の実施	拠点病院において地域医療を担う研修医を効率的・効果的に確保するため、県外で実施される説明会への参加（4回）、県内における説明会（1回）、事務担当者研修会（1回）の実施	計画通り ○	—	17,263	17,088		16,360	
9	地域医療人材ネットワーク構築支援事業	医学生・研修医・医師のネットワーク構築支援事業	委託	—	—		—	1,996	1,452		—	
合 計								649,610	710,351	661,935	-25,200	579,113